

道

michi-kusa
saika Kunieda

草

国
枝
彩
香





CONTENTS

道草

3

超高速！ロストバージン！！

23

剃毛超特急！！

57

キスから始まるエトセトラ

91

月夜の花束

127

めぐり逢い…COSMO
～愛はかげろうのように～

145

あとがき

176



ここへ来たのは
ほんの気まぐれに
過ぎない

つか別に
来なくても
良かったんだが



まあ
寄り道も
悪くないって
程度のことだ

道草

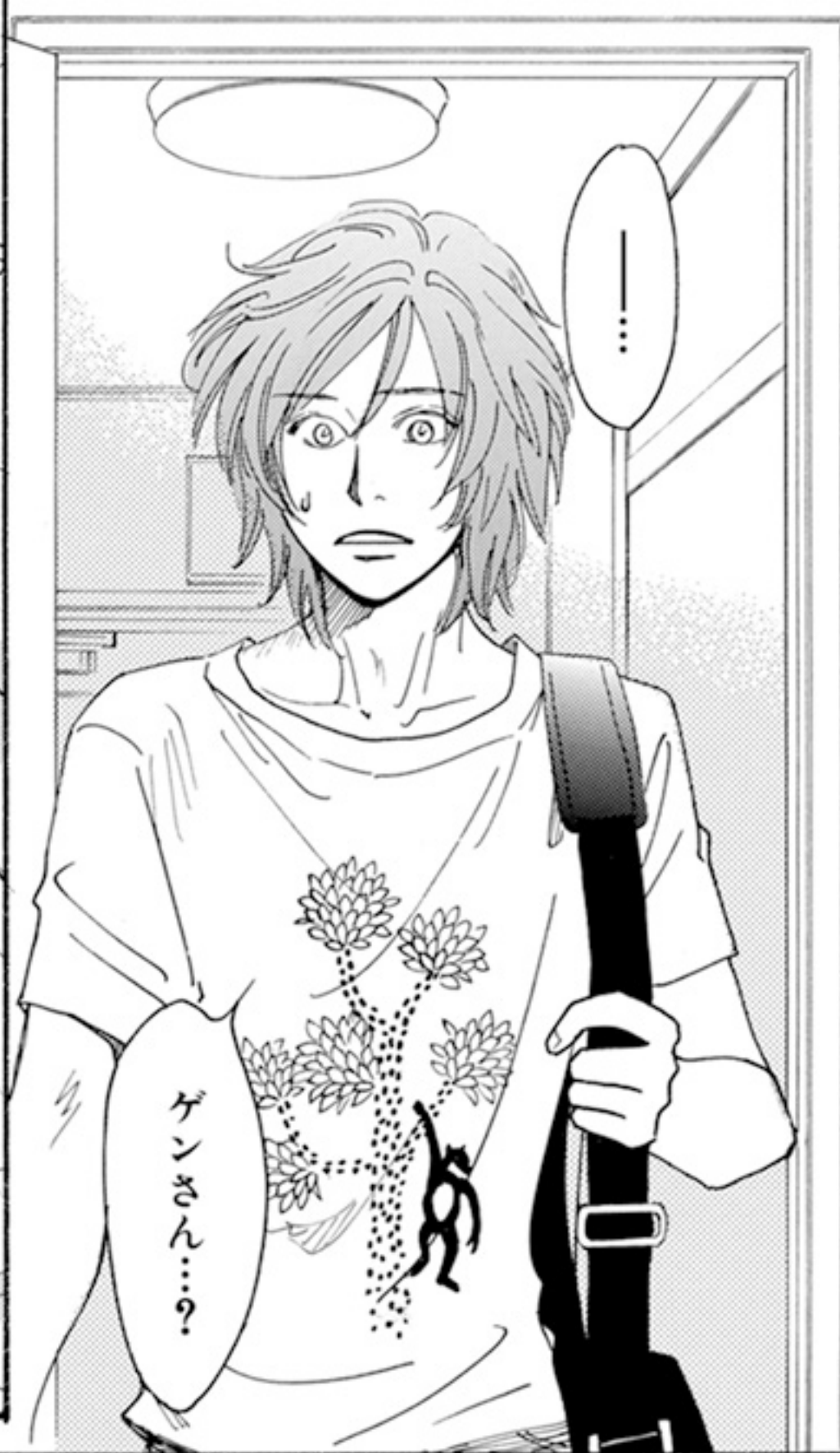
ミチクサ

カッ
ッ



ひびき
久々!

よっ



ゲンさん…?



つーか
この暑さ
どーにか
なんねーの?

つたく
居心地
悪いたら



あいか
相変わらず
キツチリ
片づけてんなあ
ユウ



しや

うお

ゲンさん……!

もう
あ
会えないと
おも
思った……!



あ
相変わらず
ち
直球なヤツだ

し
正直ちと
つか
疲れるんだが



自覚がないところが
更にやっかい
なんだがね

ベタベタ
触んじや
ねーよ

暑い！

しかし俺は
こいつの薄情さも
知ってるわけで

ゴメン
ゴメン
ああ

どーにか
しやがれ
コラ！

あーもお
暑い！
ダルい！

ブオー

ズボン

「相変わらさか…」
「相変わらさか…」

ゲンさん
相変わらず
暑いのが
苦手
なんだね



俺たちは
どのくらい
「相変わらず」で
どのくらい
変わったんだろうな…



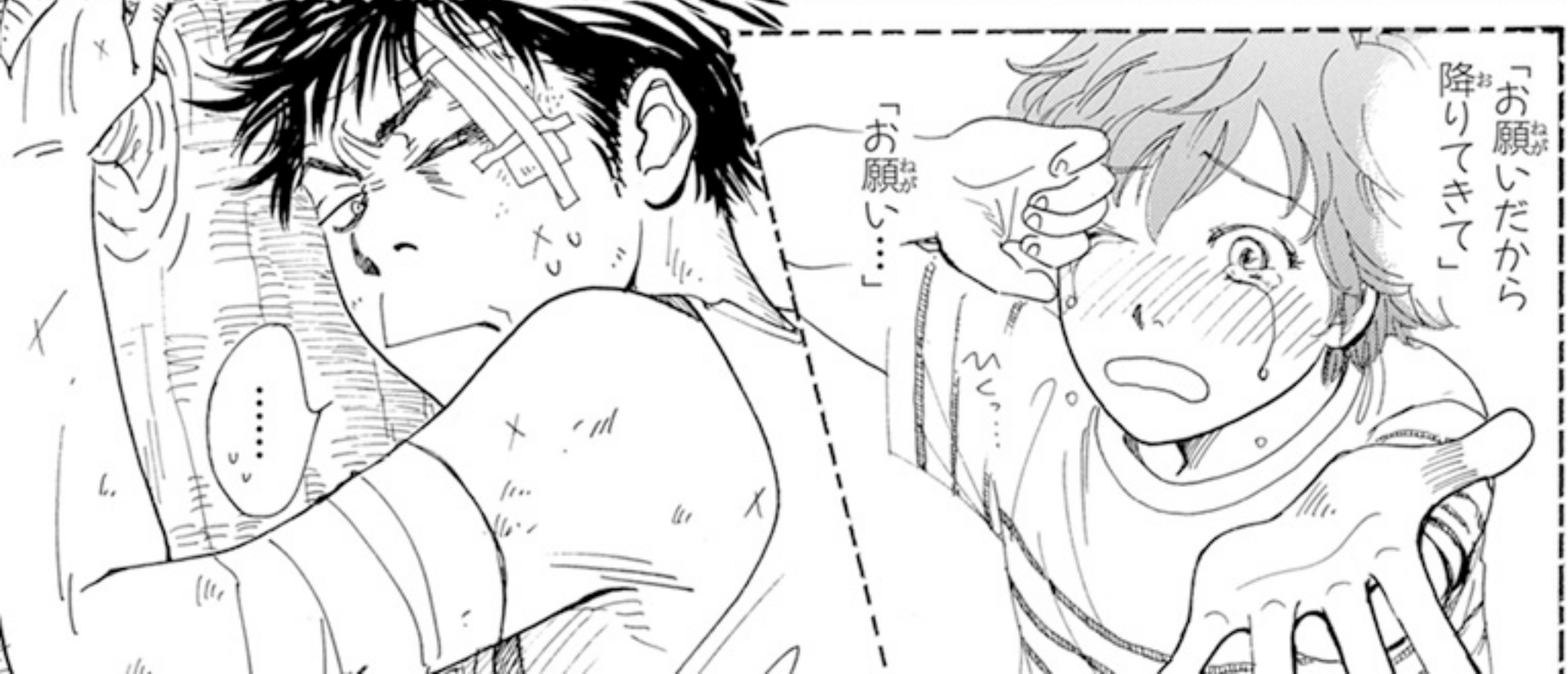
昔のお前は
俺に夢中
だったよな

「ゲンヤン」
「おい行くの
ゲンヤン」

こつちの都合も
おかまいなしに
まわりついで
きてさ

正直迷惑
だったんだよ

「ゲンヤン」
ダメだよ
まだケガが
治ってないのに



「お願いだから
降りてきて」

「お願い…」

……



—ん…

ふふ…

久しぶり…

やっぱり
気持ちいいな…
ゲンさん



—まあ
それにほだされた俺も
バカだったんだがな…



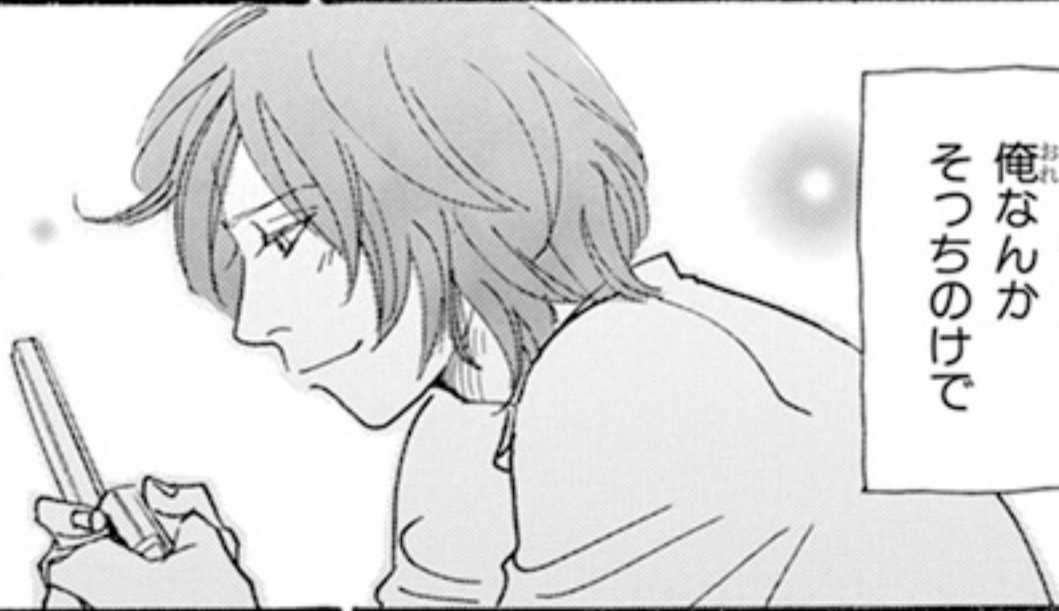


昔は
あんなモン
なかった
一体何が
面白いんだ？

ましたん...

目の前の
俺なんか
そつちのけで

なに夢中
なつてやがる



この布団だつて
お前以外の
匂いがするし

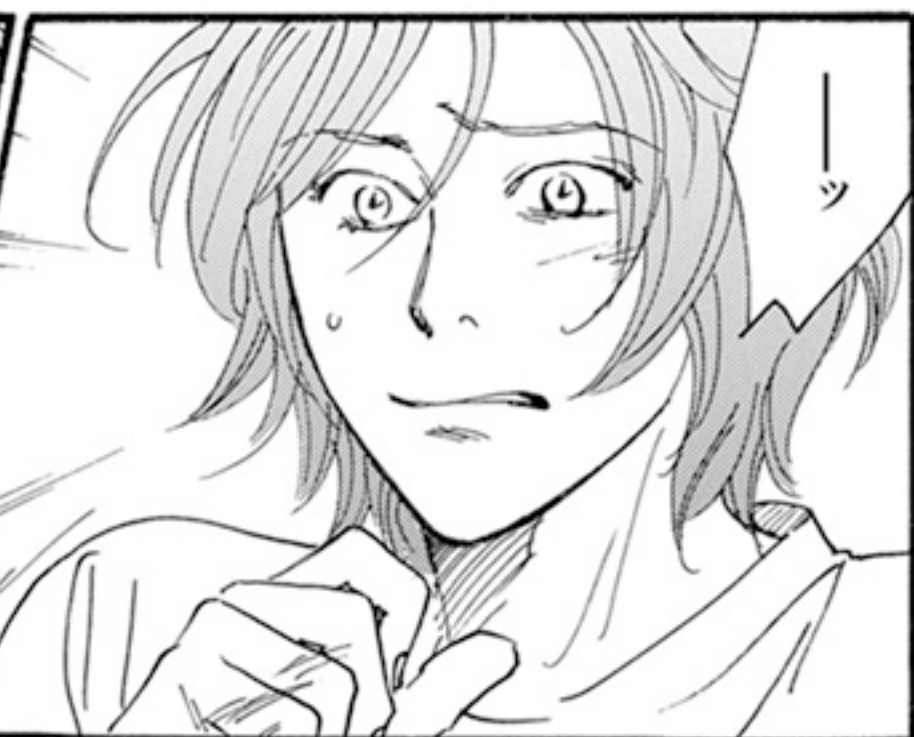
どうせ今まで
俺の事なんか忘れて
誰かとよろしく
やってたんだろうよ

ああー
くだらねえ！
まるで妬いでる
みたいじゃねえか
俺とした事が



ゲンさん？





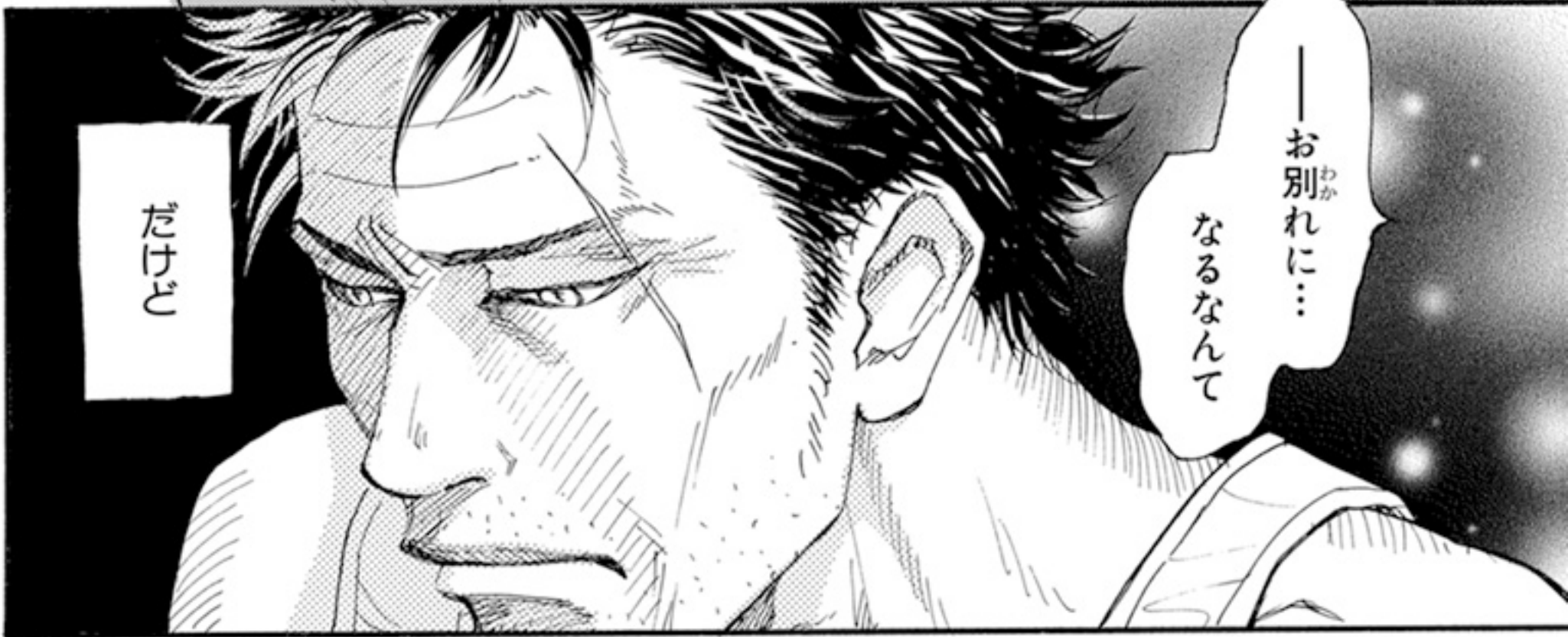


そういうところ
ちつとも変わって
ねえな

さびしいよ

こんなふう
にケンカした
まま...

あま
甘つたれ
で自分勝
手で



—お別れに...
なるなんて

だけど



いつの間にか
大人にな
つちまつたんだな

ゲンさん
お願い...



あの頃のお前なら
「行くな」って
泣いたんだろうが



もうお前は
受け入れてるんだ
これが最後だつて